



神戸市立第一中学校・神戸市立葺合高等学校 同窓会

発行所
神戸市立葺合高等学校筒台会
〒651-0054 神戸市中央区野崎通1-1-1
TEL 078-291-0771 (葺合高校事務局)

編集・印刷
三和印刷株式会社
〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21
TEL 078-431-3981

筒台会報

No. 53

2020年 5月10日 発行
(令和2年)

ホームページ <http://www.todaikai.net>

メールアドレス todaikai@todaikai.net



Contents

● 目次	1	● 母校トピックス	12
● 「ご挨拶」	2	● この人に聞く	15
筒台会会長 織戸 新		● 部活動の主な成績／卒業生進路状況	16
● 「新東京支部長として」	2	● フェニックス賞	17
筒台会東京支部長 武山 芳夫		● 2020年度主な行事予定	17
● 「リスクを乗り越えて」	3	● 2020年度教職員異動	17
校長 大野 毅		● 会員の皆様へお願い	18～
● 『葺A I』の時代へ	3	● 広告	20～
教頭 山内 紫乃		● FSC2000親睦会報告	25
● 「着任のご挨拶」	3	● 2020年度 筒台会役員	26
教頭 樹見 謙		● 会計報告・予算案・会計監査報告・会務報告	27
● 寄稿 筒台会だより	4～	● 2020年度 筒台会定時総会・懇親会次第	27
● 東京支部だより	10	● 2020年度 筒台会・筒台会東京支部	
● 恩師に聞く	12	定時総会・懇親会のご案内	28



ご挨拶

筒台会会長
織戸 新 (高21回生)

筒台会の皆さまにおかれては益々清祥のこととお慶び申し上げます。また常日ごろから当会の活動にご支援、ご理解を賜り、心から感謝申し上げます。

旧制市立神戸中学校(第一中学校)の校史を引き継いだ葺台高校は昨年に創基80周年を迎え、新たな発展の歩みを始めています。私も卒業生一同にとっても、あらためて母校を誇りに思う次第です。

葺台高校の近年の歩みは特筆すべきものがあります。70周年から80周年にかけての10年を振り返ってみますと、一つは、2013年から16年にかけて順次進められた新校舎の完成です。

少子化の進行で神戸でも学校の移転・統廃合が進む中、発祥の地である筒井台を離れることなく、現在地で全面建て替えが実現したことは大きな喜びです。学校関係者のご尽力、PTAのみなさんの熱意が母校を守ってくださいました。

もう一つは、14年に文部科学省の「スーパーグローバル・ハイスクール」に指定(5年間)されたことです。国際科を中心に葺台高校の評価が一段と高まりました。その活動が認められ、さらに昨年は新たな「ワールドワイド・ラーニング」コンソーシアム構築支援事業の拠点校として全国10校の一つに選ばれました。

母校は、時代を先取りしたグローバル・マインドの高校に育ちました。まさに教育目標の一つである「世界の人たれ」にふさわしい教育環境が整いました。その原点は30年以上前に設置された英語科にあります。先生方や生徒のたゆまぬ努力が国際科に継承され、見事な花を咲かせました。

伸びゆく葺高の姿は開校以来、歴代校長はじめ学校一丸となった教育方針、取り組みの成果です。まさに卒業生一同の誇りでもあります。

母校のめざましい活躍ぶりに、筒台会では創基80周年特別支援の助成をさせていただきました。また昨年6月に開いた総会では、全国レベルで活躍する少林寺拳法、ダンス部、合唱部のみなさんに特別出演をお願いしました。現役生の部活動を総会で披露していただくのは近年ではなかったことではないでしょうか。生徒のみなさんのはつらつとした演技はたいへん好評で、学業だけでなく部活動でも充実した高校生活を送る在校生の姿は、参加したOBOGのみなさんに頼もしく映り、母校への愛着がいちだんと深まったことと存じます。

ひるがえって筒台会は、1947(昭和22)年に発足して今年で73年。7年後に母校を追いかけ80周年を迎えます。当会では昨年、「会員相互の親睦と交流促進」「母校及び在校生の支援」など5つの事業計画の元に活動を続けてきました。本年も同様に取り組んでまいります。当会に限りませんが、昨今の悩みは、若い世代の参加が少ないことです。昨年からはメルマガ配信は気軽に交流してもらえるようにさらに工夫を重ねます。同窓会は、卒業生をつなぐ不変の絆(きずな)です。役員一同、会員みなさまのご協力をいただきながら、卒業生の絆が広がり、深まるように活動を続けてまいります。

ただ、本年は残念ながらお知らせをしなければなりません。6月27日に予定していた定時総会・懇親会は急きょ、開催中止といたします。みなさんご承知の通り、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大でわが国も緊急事態宣言が出され、外出や集会の自粛が求められました。役員会としては、多くのみなさんが楽しみにしておられるため延期開催なども検討しましたが、終息の見通しが立たず、このような状況にかんがみ、苦渋の決断をしました。なにとぞご理解を賜りたいと存じます。

最後に、新たな歩みを始めた母校には、長き歴史を継承しつつ神戸の次代を切りひらく新たな伝統校を目指してほしいとエールを送ります。そして会員各位のご健勝、筒台会の隆盛を祈念しております。



新東京支部長として

筒台会東京支部 支部長
武山 芳夫 (高24回生)

昨年6月より前任の大政支部長から東京支部長を引き継ぎました武山芳夫と申します。どうぞよろしくお願いたします。(私のプロフィールについては、P.15の「この人に聞く」をご覧ください。)

大学卒業後ほとんどが神奈川、東京で仕事をしてきた私にとって、神戸の母校、同窓会は長い間遠い存在でした。そんな私が筒台会東京支部を知り、イベントに参加するようになったのも、ここ10年ほどのことです。

きっかけは、同期24回生のブログ「葺台24 “ひろがり”」や同じく同期の大政直人さんの個人ブログでした。そこからつながり、東京支部の役員になり、さらに支部長となり今に至っているのですから、そのきっかけはまさにネット時代の賜物と言えます。

私が支部長を拝命し、新しい役員体制になった昨年6月以降、東京支部の役員は「支部をもっと活性化しよう!」を合言葉に、役員間の「メーリングリスト(ML)」をフル活用し、活発な議論を重ねてきました。

その成果の一つが、支部の一般会員向けMLの拡充です。従来からのML登録者約150名に加えて、今年1月には従来から登録済みのメールアドレスを活用し、約400名の方々にMLに加わっていただきました。現在、東京支部の会員数は関東一円で750人ほどとなっています。会員750名に対してMLの登録者は約550名となりましたので、相当な割合になります。今後はこのMLを活用し、ネット時代の賜物、すなわち会員間の出会いがさらに増え、交流が深まるよう取り組んでいきます。

今年度は新型コロナウイルスの影響で、6月に予定していました支部の定時総会・懇親会は残念ながら中止とさせていただきます。楽しみにされていた方々には大変申し訳なく思います。

そうした中、総会・懇親会を欠く異例の年度となりますが、今年度は上記のネット活用を進めつつ、人と人が直接出会うその他のイベントも充実させていきます。各種取り組みは、P.10の「東京支部だより」に詳しくまとめましたので、ぜひご覧ください。

現在、支部の役員は私も含め16名。筒台会のモットー「友は宝 宝の山」を会員の皆さんが実感できるよう、役員一丸となって「明るく楽しく ためになる」東京支部を目指します。

どうかご理解とご支援をよろしくお願いいたします。





リスクを乗り越えて

校長
大野 毅

青葉が美しい季節となりました。筒台会会員の皆様には、平素より本校の教育活動へのご支援、ご協力にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

4月、満開の桜の下での始業式、入学式、引き続き、新入生歓迎行事や部紹介、一年生のオリエンテーション合宿を予定していましたが、新型コロナウイルスの蔓延により、全ての行事が変更となりました。この原稿執筆時(4月上旬)には、神戸市立学校は5月6日まで臨時休校になりました。

4月7日の夕方に、安倍首相より7都府県に「緊急事態宣言」が発令されましたが、8日の始業式と、入学式に替わる入学説明会は、感染防止に最大限の注意を払いつつ、教室内での放送により行うことができました。例年の入学式では、多くのご家族、ご来賓の臨席の中、新入生は皆さまの歓迎の拍手で入場し、式辞、祝辞が述べられるところですが、今年はできなかつたということに対して、新入生とご家族の方々には申し訳ない気持ちでいっぱいです。しかし、8日の夕方に、教育長から入学説明会と登校日の中止の通知が出されましたので、例年と形が異なるとはいえ、本校では実施できましたことに教職員一同胸をなで下ろしました。一方、学校再開後は学習の遅れや生活の立て直しなど問題は山積しています。

政府の「教育再生実行会議第11次提言」(令和元年)によりますと、「第4次産業革命とも言われる、AIやロボティクス、ビッグデータ、IOTといった技術の急速な発展に伴い、我が国において、Society 5.0と言われる超スマート社会が到来しつつある」と言われている時代に、ウイルスによって、世界中がこのような大混乱に陥るとは、一年前の令和の新時代を迎えたときには想像もしていませんでした。しかし、歴史を遡ると、感染症との戦いは古代から続いており、国の盛衰にも大きく関わってきました。古代ギリシャのアテネとスパルタの間で起きたペロポネソス戦争中(BC431～BC404)に、アテネで疫病が蔓延し、衰退したアテネが敗北しました。14世紀半ばには黒死病と呼ばれるペストが猛威をふるい、死者は3～4人に1人に及び、キリスト教会の権威が失墜し、社会秩序が崩壊していきました。1918年のスペイン風邪の流行では世界中で5000万人以上が死亡し、第一次世界大戦の終結を早めたと言われています。1918年11月6日付の神戸新聞には、「累々遺骸の山 累々棺桶野ざらし」の記事にあるように、兵庫県内でも感染が爆発的に拡大し、学校が閉じられたり、マスクの値段が高騰したりするなど、現代と通じる場面もうかがえます。当時も行動が徹底できず蔓延を許してしまったようです。ドイツの鉄血宰相ビスマルクが「患者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」と述べているように、歴史から教訓を学ぶべきです。

人類は今までも感染症との戦いで、ワクチンや治療法の開発により乗り越えてきましたので、いずれその割習によってパンデミック(感染症の世界的大流行)が終息することを信じていますが、その後、世界は大きく変わると思います。生徒達にとっては厳しい時代になることが予想されますので、乗り越えていく力をつけるための教育が益々重要になってきます。

本校は昨年、創基80周年を迎え、神戸文化ホールで80周年記念式典が執り行われました。昭和14年の開校以来、80年間の歴史の中で、昭和20年の空襲で全校舎が焼失したことや、平成7年の阪神大震災で被災したことなど、多くの苦難に遭遇しながらも、筒台会をはじめ多くの方々のご支援とご協力によって乗り越えてきました。葺合生はいつの時代でも、教育目標の「明るく、活気に満ち、充実した高校生活の創造をめざして」います。

平成26年から5年間の文部科学省指定のスーパーグローバルハイスクール事業(SGH)では最高の評価をいただき、昨年度からはワールドワイドラーニング・コンソーシアム構築支援事業(WWL)の拠点校に指定されました。WWLの学びのテーマが「リスクマネジメント」です。昨年度も7月のインターナショナルコンファレンスや12月のWWL等課題研究交流発表会、1月のWWLフォーラムなどで海外の姉妹校や市立・県立・国立・私立高校の生徒達と協働して、国際連合が提唱しているSDGs(持続可能な開発目標)について、高校生としての問題意識や解決するための取組を話し合ってきました。今後、パンデミックが終息し、日常の生活が戻りましたときに、生徒達が世界のリスクについて考え、議論し、多くの人と協力し合って行動することを期待しています。

筒台会の皆さまには、引き続き、生徒の活動と本校の発展を見守っていただきますとともに、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



「葺AI」の時代へ

教頭
山内紫乃

教頭として、2年目を迎えていただくことになり感謝の気持ちでいっぱいです。昨年度、筒台会報で卒業生は、「葺愛」に守られていると載せていただきました。その後、卒業生から手紙が届きました。「先生が、書いていた『葺愛』は本当です。上司は、葺合の先輩で助けていただいています。葺合の話で盛り上がっています！」またある日、「山内先生！」と呼び止められました。以前担任をしていたクラスのお母さんから声をかけていただいたのです。「ご無沙汰しています。娘さんは、どうされていますか？」と尋ねたところ、そこからは、2人でお喋りが止まりませんでした。現在の仕事のこと、葺合の友達と今でも繋がっていること、信号が何回も青から赤に変わっていました。「そうそう、先生教頭先生になったのですよね？娘と言っていたのですが、先生どれだけ葺合好きなんだろう？って。」再会を願って笑顔でお別れしました。

教頭になってからは、生徒の皆さんと話をする機会がめっきり減ってしまいました。そんな中、職員室のドアをそっと開けて覗いてくれる卒業生達があります「山内先生！こんにちは！」子供が産まれた報告や、結婚の報告、就職の報告、またある時は営業に来てくれます。校舎が変わって残念だ、でも綺麗な学校は羨ましい「高校生に戻りたい。」と口々に言って帰ります。卒業してからも帰って来れる場所であることを嬉しく思います。

新しい校舎で私が大好きな場所があります。それは、国際交流棟の3階から本館の3階へ渡るウッドデッキから神戸の海を見下せる場所です。毎朝校舎を開けると、目の前に広がる景色は一日として同じではありません。晴れの日雨の日、四季折々違っています。その景色は、変わりゆく時代を表しているかのようです。

AIの導入により、人間がAIを学ぶ時代となっています。おそらくAIを利用した自律的な学習の末、あらゆる世界に羽ばたいていく葺AI生となるでしょう。どんな時代にも生き抜くことができるよう、さらなるご支援をよろしくお願い致します。



着任のご挨拶

教頭
栞見 謙

筒台会の皆様には平素より本校の教育活動に多大なるご支援、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

この度、摩耶兵庫高等学校より転任いたしました、教頭の栞見でございます。世界的に猛威を振るう新型コロナウイルスの影響により休業期間が日に日に延びていく中で、生徒たちの大切な節目である始業式、さらには入学式までもが出来なくなりました。

我々神戸市の教職員にとっては、25年前の阪神淡路大震災以来の非常事態です。当時を経験した教職員は、再びこのような事態に遭遇する事になるとは想像もしなかつたことでしょう。

着任して2週間、日々増加する感染者数を目の当たりにしながら、生徒たちの安全をいかに守るのか、また今後の学校生活をどのように回復させ維持していくのか、対応に苦慮する毎日です。

現在の葺合高校は、その校舎が物語るように、80年の伝統を感じさせるおもむきと、未来へ繋がる新鮮な部分の両方を兼ね備えた立派な学校です。このような絶妙なバランスを兼ね備えた学校は数少ないと思います。葺合という校名と立派な校舎に込められた、二万四千を超える卒業生の思いと、その教育に携わってこられた諸先輩方の情熱を感じながら、この非常事態を、生徒たちと保護者の方々、そして我々教職員の手で乗り越えて参りたいと思います。

これほどまでの長期間において生徒がいない学校は、本来の役割を果たすことができず、まるで魂の抜け殻のようにさえ感じられます。かろうじて行われた登校日と入学者説明会では、澄みわたる青空のもと、普段通りに咲き誇る校門の桜に見守られながら、希望に満ちた眼差しで元気に登校してくる生徒たちの姿に、我々教職員は元氣と希望をもらいました。まずは学校再開に向けてしっかり準備をしなければ、と気持ちを新たにいたしました。

伝統ある葺合高校の素晴らしさを大切にしながら、教育活動のさらなる充実と今後益々の発展に向けて、全力で努力して参ります。どうぞよろしく願いいたします。

筒台会だより

寄稿

令和元年度 筒台会定時総会・懇親会が開催

(高24回生) 兼氏 敏幸



令和元年6月22日(土) ANAクラウンプラザにて令和元年度筒台会定時総会・懇親会が開催されました。

今年度は創基80周年記念の総会・懇親会ということで、会長から「創基80周年」の話もあり、総会が始まりました。役員改選の年にもあたり、東京支部の支部長が武山芳夫氏(高24回生)になったということで承認されました。その他の議案もすべて「異議なし」ということで承認されました。

その後、第2部ということで、例年のアトラクションを母校で活躍しているクラブ活動の皆さんに参加いただき、母校の活躍を知るということで、少林寺拳法部、コーラス部、ダンス部の皆さん、総勢67名の方々に演技をしていただきました。3つの部、それぞれ特色がある演技で、見ている方々から「素晴らしい」という声が上がっていました。

その後、懇親会に移り、織戸新 会長から開会のご挨拶があり、創基80周年や同窓会の意義や新卒生の参加についてなどの話がありました。



来賓として竹内静夫(第10代校長)のご挨拶、母校助成金目録贈呈の後、大野毅 現校長からは、「葺合高校は、頑張っている」という力強いお話もありました。そして、松宮功 相談役からの元気いっぱいの乾杯ご発声で懇親会に移りました。その後、会食、歓談へと進行しました。新卒代表の万歳三唱でお開きとなるまで、先輩後輩と語り合い有意義な時間を過ごすことができました。



今年度は、ゴールデンウィークが10連休ということで、土曜日に授業をしている大学が多いということで、新卒生の参加が少なかったのも、今後日程や時間帯の検討も必要かというご意見もありました。



最近思ったこと

(高21回生) 三宅 均

3・11から9年の歳月が過ぎても未だ復興にはいたっていない。しかし1・17から25年を向えた神戸では当時の記憶は薄れつつある。母校では当時生まれた子供たちもすでに卒業生となっていた。その様な年の



の流れの速さを身をもって感じている間にも、年号は令和に変わり始めての新年を迎えた。今年は東京五輪の年、秋に開催予定の定期同窓会はちょうど同期は古希に当たる事も有り多くの仲間が集まってもらうつもりでいた。それが新型コロナ

ウイルスのおかげでここ暫くは各種イベントが中止、そして外出も控え気味の生活に一変してしまった。それがいつまで続くかは分からないがこの文が会報に掲載される頃には明るい兆しが見えている事をいまは願うしかない。

追：取りあえずは恒例の1月年頭の会を開けていた事を今はほっとしている。



50年の祭典

(高24回生) 桜山 明

今年の同期会は、入学して50年。題して50年の祭典。

私に幹事長から、今年の同期会では、有志による一芸披露を行う、空手をせよ、との指令が下った。

東京オリンピックでは新種目になった空手だが、世間ではWhat is Karate?ではないかと常々感じていた。まことに時宜を得た、お誘いなので、ありがたくお受けすることにした。

ちょうど、私の道場に、同期生で60歳過ぎに空手を始めた二人の初段があり、彼らに白羽の矢を立てた。交互に掛り合う形を二人で念入りに練習し、概ね演武が完成した。ところが、同期会直前に、一人が海外出張のため、私が代役を務めることになった。付け焼刃の練習のため、観客の皆様には、さぞかし忍耐を強いたことと恥入っている。



さりながら、空手を少しでも知っていただく、よい機会を与えてくれた同期の皆様や幹事長に深く感謝する次第である。



恒例 ひろがり旅行

(高24回生) 北 宗城

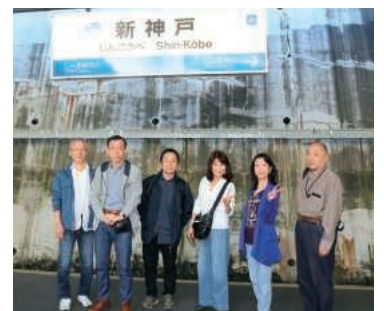
この度、1972年卒業生恒例の「ひろがり旅行」で、10名の同窓生の参加の下、尾道～福山(鞆の浦)への1泊旅行に、初めて参加しました。

尾道では、千光寺公園で尾道水道の眺望、文学の小径を楽しみ、映画資料館で尾道の映画の歴史を知ることができました。終了後、鞆の浦へ移動し、チェックイン。

瀬戸内海を眺望する温泉で骨休め。翌日は、鞆の浦界隈を探索、福山城を見学しました。

この様な、観光の楽しみもありますが、夕食後の二次会での歓談も楽しみの一つです。

つつい、在学当時の話題が多くなりますが、懐かしいメンバーとの会話は、やはり楽しいものです。来年度は、那智勝浦へ行く予定です。



多くの同窓の皆さんが参加し、美味しい食事、お酒を楽しみながら、昔話に盛り上がりたいたと思います。



還暦記念同窓会

(高30回生) 米山 武

令和元年10月6日、神戸港の第一突堤にある、ラ・スイート神戸オーシャンズガーデンで葺合高校30回生の同窓会が開催されました。今回は還暦という節目を迎えるにあたり卒業生が集結しました。

17時の受付開始とともに大勢の方が詰めかけ、総勢で69名の参加となりました。

配川氏による開会宣言のあと、恩師二宮先生のご発声と共に楽しい宴が始まり、懐かしい仲間とのタイムスリップがスタートしました。

我々が二宮先生は未だ現役で教壇に立てられているとお聞きし驚き、英語検定一級の合格者を毎年多数輩出され続けていると伺い今度は驚愕です。

母校の学力が大幅にレベルアップしていることは知っていましたが、葺合高校の卒業生としては本当に誇らしく思った次第です。

また先生の容姿は以前にも増してダンディさに磨きがかかり、素敵な



笑顔が印象的でした。

反面、元生徒の我々はそれなりに成長？したため恩師との見た目の差がなくなってきています。

ゆったりとした会場でいただいた料理はホテル・ラ・スイートのシェフに提供してもらい、とても美味しく、皆さん満足されたご様子で幹事としてはほっとしました。

美味しい食事とお酒をいただき、懐かしい仲間たちとの過ごした瞬間もあつという間にお開きの時間となりました。そして名残を惜しみつつも再会を祈念しつつ笑顔での散会となりました。

おもしろいことに私たち葺高30回生は昭和を30年、平成を30年生きてきました。

令和30年まで元気に過ごし、30年後またこの仲間と同窓会を開けたら最高ですね。 葺合高校30回生同窓会代表幹事 米山 武



共有

(高41回生 英語科1期) 瀧脇 千鶴

英語科(現国際科)第一期生はここ数年、毎年忘年会を行っております。

その年の都合によって参加不参加は変わりますが、毎年十数名は集まる賑やかな忘年会を楽しんでいます。

2015年に恩師、前田試延先生のご退職の知らせを受け、クラス全員へその年の春に開催された41回生(平成元年卒)の学年同窓会への出席を募ったところ、想像以上の人数が集まり、前田先生、中村耕二先生と再会することができました。

在学中はわからなかったけど、英語科で過ごしたクラス替えの無い3年間は今思うととても大きく、確かな絆が築かれていたことを、卒業して初めて実感した時でもありました。

この時をきっかけに、年末に久しぶりに担任の先生方を招いたクラス全体での忘年会を開催。

東京や他県からこの日のために駆けつけてくれた同級生も多く、先生方を囲んであつという間に時間を飛び越えて、当時に戻ったようなひと



ときを過ごすことができました。

現在それぞれが多様な生活・立場にいますが、そう言った背景と関係無く、変わらず気心の知れた仲間が存在が貴重で有り難いこと、皆で強く感じています。

今ではお子さんが葺合に入学した同級生もおり、親子で校歌を歌った話や、参加したコンクールや試合の話題など今の葺合高校の行事を共有できる新たな楽しみも出てきました。

卒業後、皆それぞれの環境で頑張ってきた仕事や子育てがある程度一段落した40代になり、集まりやすい年代になったこともあると思いますが、今後も葺合で育んだ大切な会を可能な限り続けていきたいと思っています。

ソフトテニス部OB・OG会の報告について

(高38回生) 田中 孝幸

【総会・ソフトテニス大会】

ソフトテニス部OBOG会「葺合クラブ」は、2019年8月24日(土)に、母校で総会とテニス会を開催しました。当日の天気は快晴であり、26名(男15名、女11名)の多数の出席がありました。まず、本館の会議室で行った総会では、2018年度会計報告を行い、それをご出席の皆さまにご承認いただきました。次に、「葺合クラブ」の役員紹介、そして現役生へ「ボール/10ダース(男子と女子で各5ダース)」と「スポーツドリンク/2ケース(男子と女子で各1ケース)」を贈呈し、激励しました。現在の部員数は、男子/3年:4名、2年:5名、1年:8名、女子/3年:7名、2年:10名、1年:7名であります。総会終了後は準備した昼食(お弁当)を食べて、テニスコートに移動しました。



従来においては「試合」のみを行っておりましたが、本年は初の試みで「練習」を取り入れました。コートで現役生と混じり、前衛を付けての「1本打

ち」を行いました。3本のリターンにおいて、現役生は3本、OBOGは2本の成功で「練習が終わる」ことができるというルールにしたところ、かなり盛り上がりました。「試合」は困難だけれども「練習」ならば参加したいという意見が多くあり、来年もぜひとも取り入れたいと考えております。

【懇親会】

総会・ソフトテニス大会と同日の午後6時15分からは、三宮のイタリアンレストラン「GREEN HOUSE Wald(グリーンハウス ヴァルド)」にて懇親会を行いました。くじ引きで座席を決めたので、各テーブルでは様々な年代の方々と話ができるようになり懇親を深めることができました。さらには、「神戸市総体」と「兵庫県総体」の男女団体戦と男女個人戦の優勝記録(昭和32年~平成30年)の資料コピーを皆さまにお配りし昔話に盛り上がりました。懇親会のご参加者は総勢20名(男17名、女3名)であり、前年よりもやや減少しましたがたいへん盛況に終えることができ誠にありがとうございました。

今後も母校でのOB・OG会の開催を続けることを考えておりますので、OB・OGの皆様におかれましては多数のご参加をお願い申し上げます。



筒台会の入会式について

筒台会会計 田中 孝幸(高38回生)

2020年2月27日(木)の12時より母校のフェニックスホールにて、普通科72回生と国際科17回生354名の筒台会入会式が行われました。

まずは、筒台会からの出席役員の紹介後、織戸会長の「無事之名馬」の贈る言葉とともにご挨拶があり、引き続き生徒代表へ記念品贈呈を行いました。記念品は「印鑑セットとモバイルバッテリー」であり、その記念品の一つがモバイルバッ



テリーであり、「今どき」という時代を感じさせました。次に筒台会の説明を、分かりやすくすべく初めてパワーポイントでビジュアルに行いました。そして、本年6月27日(土)の筒台会の総会懇親会の案内状もこの入会式当日に全生徒に配布し、新卒生は「招待」の旨を伝え参加を呼びかけました。

そして、本年は東京支部より武山支部長も出席され、同支部も活発に活動を行っている様子の説明を行いました。新たに作成した同支部ガイドブックを東京へ進学する生徒へ配布し、すでに東京に住んでいる「先輩」達が色々と呼援する旨を説明された事が頼もしい限りです。



最後に終わりの挨拶をもって、滞りなく入会式は閉会いたしました。



創基80周年記念式典

筒台会副会長 兼氏 敏幸 (高24回生)

令和元年11月1日(金)に神戸文化ホール大ホールで、母校の創基80周年を記念して、式典が盛大に行われました。

第一部の記念式典では、大野校長と生徒代表の方が、伝統の大切さ、現在の葺合高校について力強くご挨拶をされました。

また、筒台会の織戸会長、PTAの北中会長からも学校支援のご挨拶がありました。

第二部の記念公演では、「チキンガーリックステーキ」によるアカペラ演奏が行われました。

男性5人による普段あまり聞く機会がないアカペラ演奏を披露していただきました。メンバーの一人、前澤弘明さんは元葺合高校で教鞭をとられていた先生で、軽妙なトークと素晴らしいアカペラで聴衆を魅了していました。

葺合高校のHPに「本校は昭和14年に神戸市立神戸中学校として開校し、幾多の変遷を重ねながら今年で80周年を迎えました。これを機に本校教育のさらなる発展をめざしていきたいと思っております。」とあります。葺合高校は幾多の試練、歴史を経てきました。

戦争や戦後学校制度の変更、学生紛争、校舎建て替えにかかる校地問題など多難な時代を経て今日の繁栄があります。

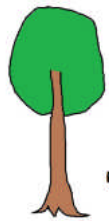
筒台会としましてもその歴史を踏まえて、現在頑張っている葺高生をしっかりと支援していく方向で決意を新たにしたいと思っています。

同期会、クラブOB・OG会のご案内

16回生 ゆうかり会延期のご案内

葺高16回生「ゆうかり会」をコロナウイルスのため、残念ながら延期します。用心を重ねて11月には元気な顔をそろえましょう。

日時：令和2年11月28日(土) 12:00～(受付開始 11:30)
 場所：神戸三宮東急REI ボールルーム(A) Tel 078-291-0109
 会費：8,000円



16回生
ゆうかり会

◎出欠は、出席予定の方のみ事務局迄電話でご連絡ください。
 078・453・2211(藤原・和泉本)
 既に6月の会に「出席」のご返事を頂いた方も再度、お願いします。
 締め切りは10月25日です。
 実行委員会



葺合高校 23回生

同窓生の同窓生は皆同窓生

卒後半世紀 記念同窓会のお誘い

今年は卒後50年になります。
 50年前を懐かしみその後の50年間を、語り合ひましょう。



楽しいイベント：50年間の出来事スライド。
 懐かしい歌をみんなで歌おう(カラオケ約3曲)等々

本案内は8月ごろ、往復はがきを発送しますのでお誘い合わせの上、是非是非、参加してください!! ウェルカムドリンクですので、受付後すぐ飲んでいただけます。

日時：2020年10月17日(土)
 午後3:30受付 4:00開始
 会場：GIORONE(ジオルオーネ)
 神戸市中央区京町68-2 3階
 会費：6,000円(税込) 予定
 1階にランボルギーニが展示してあるビルです。



飲み放題、食べ放題。喫煙室用意(別室) 車いす参加OK
 幹事：多田次郎 090-4649-4538 eメール：ji26ro26@yahoo.co.jp
 コロナウイルスの影響で来年に延期する可能性があります。

22回生(1970年3月卒) 同窓会のお知らせ

葺合高校を卒業してから、今年でちょうど50年を迎えようとしています。今から20年前、ミレニアムの年に初めての全体同窓会を開催してから、二回目の全体同窓会を2017年に持ちましたが、皆さんの要望に応えるために、このオリンピックイヤーの2020年に第三回目の全体同窓会を開催することになりました。

卒業してからちょうど半世紀、節目の年としてふさわしい同窓会にできればと考えています。前回は百名を越すメンバーの参加を得ているので、今回もさらに多くのメンバーの参加があればと思います。メンバーたちの年齢も上がり、参加したくてもできなくなったメンバーも少なくありません。会える時に、できるだけ多くの仲間たちの元気な姿を見たいと考えています。

特に今回は昼食会とし、夜に出にくいメンバーも集えるようにと企画しました。今後は夕食会だけでなく、昼食会も視野に入れて開催できるようにしていこうと思っています。

同窓会要領は次のとおりです。

多くのメンバーが
集まってくれるようにと祈っています。

22回生同窓会要領

日時 2020年11月8日(日) 13:00～
 場所 神戸 第一楼(市役所西側)

葺合クラブ(ソフトテニス部OB・OG会) 総会

開催日 2020年8月22日(土) ※予定(時間は未定)
 場所 母校
 会費 年会費 1,500円
 幹事名

会長 西川 哲男(28回)
 副会長 兼会計 桑田 由美(32回)
 企画事務 根津 秀子(30回) / 田中 孝幸(38回)
 孝久美由紀(39回) / 西村 弥生(42回)
 成枝 樹史(51回) / 田島 和人(58回)
 相談役 古川 浩(18回) / 村田 明(21回)
 大庭 義弘(23回)

幹事連絡先

葺合クラブ事務局
 〒658-0045 神戸市東灘区御影石町2丁目14-21
 (株)ウイング内 葺合クラブ
 TEL 078-854-2700 FAX 078-854-2702
 E-mail:wingco@lime.ocn.ne.jp(株)ウイング 古川) その他上記役員

特記事項

総会后、現役生と交流戦を予定。正式な案内は、後日致します。

新会員の抱負 (令和2年3月卒)

入会式を終えて

(国際科17回生) 吉本 龍史

この度は、筒台会に入会することができて大変うれしく思っております。

筒台会は、自分の学年以外の学年の先輩と交流することのできる同窓会であると聞いています。私は、これまでそのような会に参加することがなかったので筒台会の場でどのような交流ができるだろうかと楽しみにしています。

また、筒台会に参加していらっしゃる先輩方は社会人の方々もたくさんいらっしゃるの、社会人としての立ち振る舞いや、必要な知識なども聞いてみようと思っています。

さらに、筒台会に入会することで、葺合高校で今後も勉強し続ける後輩たちを支援することもできるとも聞いています。私自身課題研究の時には筒台会に大変お世話になっています。だから、今後は、筒台会の一員として、これからも葺合高校で学び続ける後輩たちを支えていきたいと思っています。

真っ直ぐに生きる

(国際科17回生) 仁木 紅杏

21世紀に求められる「生きる力」。世界の繋がりがより強固なものとなる中、私達は平和な国に生まれ育つと同時に、世界の不条理にも目を向け感じ取るようになりました。その中で私達は21世紀に生まれた者としての責任があり、それを学ぶのが国際科の三年間かけた授業でした。主要科目以外で学ぶことの出来る、社会を生き抜く力が現代の世界では求められています。特に社会課題に対して研究を行う課題研究は、グローバル人材の基盤として重要度が上がってきており、葺合高校でも率先的に行われています。私自身も課題研究に勤しみ、実地的問題追求や全国SGHフォーラムなどでの発表を重ね、論理的思考力など様々な能力と文理統合した問題発見の手法を培うことができ、大学進学後の研究においても有用な学びとなりました。

私はこれから今までの国際系の学びから路線変更をして心理学の道へ進学します。ただ、どの学問においてもグローバル人材は求められ、その能力を基盤として学問への深みを与えることが出来ます。これからも国際科での学びを生かして、私はグローバルでありローカルな人間として自分の夢を必死に追って一生懸命努力します。そして人への感謝の気持ちを忘れずに、他人にも自分にも真っ直ぐ生きていきます。

先生方を始め、私達を支えてくれた沢山の方々、本当に有難うございました。

強くなるために

(普通科72回生) 高山 晴樹

私にとって葺合高校での生活は、自分の未熟さと傲慢さを感じさせられるものでした。正直なところ、一人でなんでもそつなくこなせるという自信がありました。勉学や生徒会活動も自分一人でこなせているという自信がありました。しかしそれは私が勉学においても生徒会活動においても、私がいかにできるような環境を作ってくれている人がいる、そして私がいかにすることを承諾してくれている人がいる。そのことに気が付いていなかっただけでした。誰かの力を借りている。こんな簡単なことも気付けていなかった未熟さを、そして自分一人で何でもできると思っていた傲慢さを、痛感させられました。この気付きは反省でもありますがまた成長でもあると私は思っています。自分の未熟さ、弱さをしることが私を強くしてくれると確信しているからです。

私はこれからも自分を強くするために日々精進してゆこうと思います。

坂道

(普通科72回生) 小林万里菜

高校3年間、私は葺合高校に登校する時はあの長くて急な坂道を毎朝通っていました。夏の暑い日は汗を気にしながら登り、遅刻しそうな時はダッシュで駆け上がっていました。それでも坂道を登ると、校門の前には毎朝しっかり目を見て挨拶を返してください先生達や教室に入ると大切な友達が居ました。卒業を間近に控える今、そういう当たり前の日常がとても幸せだったのだと感じています。

高校3年間は本当に早かったです。

部活に入ることはありませんでしたが、勉強に時間を費やし、人間関係を学び、自分と向き合えた3年間だったと思います。そして、この3年間で経験したことをこれからの人生に活かしていきたいと思えます。

その為にも、大学生、社会人になっても何事にも努力を怠らず、しっかりと将来に希望を持ちながら人生の坂道を登り続けていきたいです。

そして、日々の何気ない事への感謝の気持ちを忘れず、心優しい人間でありたいと思います。

感謝

(ダンス部 副部長) 松岡 葉那

私たちダンス部は、昨年度から部活となり日々練習に励んできました。そして目標としていた全国大会に進むことができ、嬉しい気持ちとともに、たくさんの方々を支えていただいていることに改めて気付きました。毎日熱心にご指導をくださる顧問の先生や先輩方をはじめ、どんなときも私たちの側で支えてくださっている保護者の方々、そして筒台会の皆様、いつもダンス部の発展のために陰ながらたくさんのご支援をいただき、本当にありがとうございます。皆様の支えがあり、私たちがこのようなご支援で部活動をできていることに、心から感謝しています。多くの方々への感謝を忘れずに、これからも私たちは高みを目指して、日々練習に励みますので、どうぞ私たちダンス部を見守っていただけると幸いです。

全国大会

(少林寺拳法部 部長) 米山みやび

全国大会という目標を追いかけていた日々は苦しかったです、自分には必要なことだったと思います。当時、新人大会、近畿大会を乗り越えて目標が現実になる一方で、自分の自覚が足りなかったり、部員それぞれの具体的な意識の違いがあったりと、乗り越えるべき多くの壁がありました。そんな中で声をかけてくれたのはいつも仲間でした。また先生からも色々アドバイスをいただきました。人に支えられて自分があることは分かっていたけど、それがどんなに大切なのか、どんなに自分がそのことに無頓着であったかが、全国大会を通してわかりました。

人への感謝は、貴重な経験を通して本当に実感される。私の場合、その経験の1つが全国大会であり、それは目標としてだけでなく私が人として成長できた1つの舞台でもあったと思っています。

様々な形で支えし応援してくださった方々、本当にありがとうございました。



東京支部だより

筒台会東京支部 支部長 武山 芳夫 (高24回生)



東京支部の昨年度の活動報告と今年度の予定をまとめてお伝えします。東京支部では「明るく 楽しく ためになる」をモットーに、定時総会・懇親会以外にも多彩なイベントを開催しています。従来からの活動に加えて、今年度はさらにプログラムを充実させました。ご注目ください。(今年度予定の詳細については、順次支部ホームページや支部メーリングリストでお知らせしますので、ご確認の上、ぜひご参加ください。)

東京支部定時総会・懇親会

恒例の東京支部定時総会・懇親会を、2019年6月1日(土)ハイアット・リージェンシー東京(新宿)で総勢73名参加のもと開催しました。大政支部長挨拶に始まり、ご来賓の筒台会織戸会長からご挨拶と祝辞を頂戴し、総会議事を終えたのち、今回は特に創基80周年を記念するミニコンサートも開催しました。



ヴァイオリン山田友里恵さん(東京藝術大学大学院2年生)とピアノ大政支部長演奏によるサラサーテ作曲「ツィゴイネルワイゼン」の記念演奏は厳粛かつ華やかに母校の80周年を祝うものとなりました。



さらに、総会後の懇親会では、いつもながらの懇談に加えて、特別企画として「お楽しみ抽選会」を行いました。会員の方々からの提供品やグッズなどどれも当たる賞品のお陰で大いに盛り上がりました。

なお、今回の総会で大政直人さん(高24回生)から武山芳夫(高24回生)への支部長の交代が決まりました。

大政さんは2012年から7年間支部長として、持ち前のネットワークを活かし総会・懇親会、語る会等に著名な音楽家を招くなど、支部の活動を大いに盛り上げていただきました。長年ありがとうございました。



なお、残念ながら今年度の総会・懇親会は新型コロナウイルス流行の影響で中止とさせていただきます。来年度は2021年5月22日(土)に開催予定です。今年開催できなかった分、来年は2年分の総会・懇親会として大いに盛り上げたいと思います。少し先になりますが、ぜひ楽しみにお待ちください。



大学博物館巡り(2019年度新規)

関東の大学には歴史と伝統にそって独自の博物館を学内に開設しているところが数多くあります。こうした大学の博物館を巡り、それぞれの大学に集積された個性ある「知」を探访しようと昨年度よりこの催しを開始しました。

第1回は早稲田大学で解説ボランティアをされている東京支部顧問渡部隆さん(高17回生)に早稲田大学演劇博物館をご案内いただきました。演劇博物館だけでなく、會津八一記念博物館、大学歴史博物館などそれぞれ大変興味深く、秋も深まる大学のキャンパスを散策でき、参加者から大変好評でした。

<早稲田大学演劇博物館見学会>

○日時: 2019年11月16日(土)
15:00~17:00

- 内容: ・坪内博士記念演劇博物館
- ・キャンパス散策
- ・大学歴史館
- ・會津八一記念博物館

○参加者: 13名

今年は大学博物館巡りの第2回目として、東京工業大学地球史資料館の見学会を開催します。

講師は長年東京工業大学で教授を勤められてこられた河村雄行さん



(高22回生、現在東京工業大学名誉教授 同工学院機械工学系特任教授 理学博士)にお願いし、ご専門の地球惑星科学についてお話をいただきます。

会場の地球史資料館は河村さん自ら開設を手掛けられ、運営に関わられたことから資料館の見学に加えて、東工大のキャンパス案内と研究室での講義と深く広い解説をいただきます。



<東京工業大学地球史資料館見学会>

○日時：2020年11月14日(土) 午後3：00頃
○場所：東京工業大学地球史資料館(目黒区大岡山)



語る会

東京支部の恒例行事として長年続けています。筒台会会員が中心となり、その時々テーマで話をします。



昨年度は武山芳夫支部長(高24回生)が講師となり、「～平成から令和へ～ サラリーマン川柳にみる世相史」をテーマに話を予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期しました。改めて、2021年2月27日(土)に実施します。詳細は後日ご案内しますので、ぜひ奮ってご参加ください。



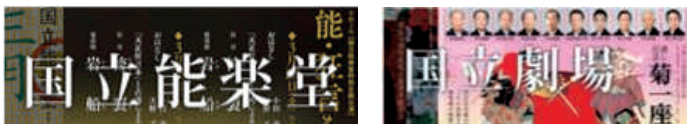
伝統芸能鑑賞会

東京支部顧問渡部隆さん(高17回生)が主宰され、毎年開催している会です。

歌舞伎、能など伝統芸能に造詣の深い渡部顧問がセレクトし、特に歌舞伎については事前に解説付きで鑑賞できます。昨年度は16名の方が参加されました。レベルの高い伝統芸能に直接触れることができるのも東京ならではです。能・狂言鑑賞会では外国人の鑑賞者も多く見受けられます。料金もお安く若い人にもお勧めのプログラムです。

<2020年度伝統芸能鑑賞会>

- ◆能・狂言鑑賞会◆
 - 日時：2020年8月26日(水) 午後1：00～
 - 場所：国立能楽堂(千駄ヶ谷)
 - 料金：1,000円
- ◆歌舞伎鑑賞会◆
 - 日時：2020年11月18日(水) 午前10：30～
 - 場所：国立劇場(千代田区準町)
 - 料金：9,500円



関東の大学に進学された大学生の会員を支援するため、今年度から実施する新たな企画です。

筒台塾：大学生のためのビジネス講座(2020年度新規)

大学に入学された大学生はそれぞれ大学生活への抱負をお持ちだともいます。学業、クラブ・サークル活動など。

しかし、そうした活動の先に、大学卒業後には会社に就職し、ビジネスの世界で活躍しようと考えている人も多いと思います。

- －そもそも会社ってどんなところ？
- －ビジネスで必要となる基礎教養とは？
- －仕事をうまく進めるためのスキル、知識にはどんなものがある？

東京支部にはこうした問いに答えられる経験豊かな先輩が数多くいます。同窓で身近な先輩を講師に大学生の会員の皆さんと語り合う場を設けます。

併せて、この筒台塾には高校から先生を東京にお招きし、久しぶりに母校の先生と親しく懇談できる場を作ります。

日程は2020年9月19日(土)を予定しています。

東京支部ガイドブック(2020年度新規)



関東の大学に進学された今年卒業の大学生会員のために、今回新たに支部の活動を紹介するガイドブックを作りました。

本欄でも取り上げた総会・懇親会を始め、大学博物館見学会、語る会、伝統芸能鑑賞会、大学生のためのビジネス講座など、大学生に視点に合わせたプログラム紹介を行っています。



このガイドブックを作ったことで、2020年2月27日卒業式の前日に毎年実施している「筒台会入会式」において、武山支部長より東京支部の活動紹介を行いました。

東京支部ホームページ、メーリングリスト

支部からのお知らせ、活動予定、活動報告など適宜支部ホームページに掲載しています。この欄で紹介したプログラムも詳細予定が決まりましたら、順次お知らせしますので、ご覧ください。

→ <https://www.todaikai-tokyo.com/index.html>



また、支部ではイベントのお知らせや会員間の情報共有のためにメーリングリストを活用しています。現在550名が登録されています。東京支部限定のメーリングシステムであり、情報が外に出ることはありませんので、ご安心ください。

登録はこちらからです。

→ https://www.todaikaitokyo.com/99_blank001019.html



※登録後はスマホ等で支部MLが受けとれるよう、下記の受信設定をお願いします。

→ tokyotodaikai@ml.todaikai-tokyo.com

恩

ONSHI NI KIKU

教師に聞く

学校の値打ち

駿馬 文照

神戸市立葺合高等学校、と入力して検索キーを押すと公式ホームページと並ぶようにして「県内高校偏差値ランキング表」なるものが表示されます。この数値はどこから算出されたのだろう、自分が教員として過ごした葺合高校のいったい何が反映されているのだろう、そもそも学校の評価基準は何だろうと考えこむことがあります。

学校の評価を決める一番大きな要素は何かと考えると、その規模や施設・設備ではなく、創立時期の新旧でもなく、ましてや交通の利便性であろうはずはありません。さらに言ってしまうと、そこで勤務し力を注いできた教師の存在でもないと思うのです、残念ながら。では残るのは何か、絞り込んでいくと生徒たちの顔が浮かんできます。

その学校で学んでいるのがどんな生徒なのか、その学校を卒業していった生徒たちがどんな生き方をしているのか、それがその学校の値打ちを決定する最大の要因だと言えるでしょう。

ただし、このように突き詰めて考えていくのは、あれでもない、これでもないといろんな要素を除いていく、いわば消去法・引き算のようなもので、自分がそこで経験した実感と離れていく気がしてなりません。自分は確かにそこにいた、そこはこんな学校だったという評価は、そこで出会って同じ時間を過ごした生徒たち、先生方そしてともに経験した様々な出来事すべてを含む、足し算からしか導き出せないような気がします。

昭和50年代後半、35期生が2年生の学年に担任として赴任してきました。1組は理系・男子のみで「ここんところ俺、一睡もしてないぞ。」「すごいなお前。」「だろ。まあ授業中は、のこだけどな。」などと言っている元気な生徒たち、2組には同じく理系男子と、今ならリケ女と呼ばれる文理系の女子

がいました。その分文系クラスには女子が多く、さらに3年になると選択科目によるクラス編成となり自然と学級の特徴が現れてきます。やがては英語コースや英語科の設置に続いていく過渡期であったと言えるでしょうか。新入生歓迎遠足が明石城公園や西宮の甲山公園で行われ、2学期には音コンと略称される合唱コンクールが実施され、3学期には布引の徳光院から市ケ原のコースで登山競走があり、それが鶴墓園での耐寒マラソンへと変わっていく、これは過渡期とは言わないでしょうか、体育大会が学校のグラウンドで行われることはもうないのでしょね。移り変わりを実感します。

私にとっては平成5年3月までの12年間に会った多くの人たち・出来事、それら全てを足したところから葺合高校の評価が導かれてきます。そしてその素晴らしさは揺るぎないものであって、決して「偏差値」に替えられるものではありません。

(昭和56年4月から平成5年3月まで在職)

TOPICS

母校トピックス

早く広く知らせる「葺合ニュース」

広報企画部では、活動の一環として「葺合ニュース」を発行しています。「葺合ニュース」の目的は大きく2つあります。まず在校生の保護者や地域の方々に葺合高校の生徒のがんばっている姿を広く知っていただくためです。2つめには、中学生とその保護者及び中学校の先生方に葺合高校の生の姿を知っていただいて、進路を決定するときの参考にしていただくためです。

この目的のためにやってきたことは以下の通りです。

- ①行事ごとに「葺合ニュース」を発行し、広く関係者に配布
(例. オープンキャンパス、オープンハイスクール、葺高祭、体育大会)
- ②中学校訪問や中学校向け進路説明会での「葺高ニュース」の配布
- ③「葺高ニュース」を拡大して、行事終了直後に校門わきに掲示
- ④筒台会、筒友会などの会合で配布

広く人々に葺合高校の活動の様子を知っていただくために、これからも鋭意「葺合ニュース」を発行し、広報活動を活発に進めていきたいと思っております。

平成 31 年 4 月 10 日
葺合高等学校 広報企画部

2019 Fukiai High School News No. 1

平成 31 年度 入学式

4月8日(月)の午後、平成31年度の葺合高等学校入学式が執り行われました。国際科80名、普通科280名、計360名の新入生たちは入学式の会場となる体育館に、新担任に率いられて入場しました。担任の先生方の呼名の後、大

野毅 校長先生の入学許可宣言により晴れて葺合高校生となりました。
学校長による式辞では、「4月1日に新元号 **令和** が発表され、5月1日から**令和元年**となります。新しい時代の始まりと共に、皆さんが葺合高校に入学されたことは、皆さんの門出を祝うのにふさわしい時代の大きな流れを感じます。」と述べられました。また校長は、「皆さんは、いかに力強く、たくましく生きていくかが問われています。その問いを解く鍵となるのが、本校の教育方針です。」と述べて、

「自主の人たれ 創造の人たれ 世界の人たれ」

という葺合高校の教育方針を力強く語りかけました。
新入生は覚えたばかりの校歌を立派に歌い上げました。
新たな挑戦に恐れず挑もうとする若者の力強い歌声が心地よく体育館に響き渡りました。







平成 31 年 4 月 16 日
葦台高等学校 広報企画部

2019 Fukiai High School News No.5

1 年生 オリエンテーション合宿 in 六甲自然の家



4月12日(金)、13日(土)の2日間、神戸市立自然の家で新入生オリエンテーション合宿が行われました。合宿では以下の3つの目的が掲げられました。

- ① 高校生としての自覚を確立する。
- ② 集団生活における規律遵守の意識及び協調性を養う。
- ③ 学年・学級の親睦を図り、安心して学べる学年・学級の基礎をつくる。

クラスアワーでは4人1組になって、「目指す学級像」について話し合いました。その後、他クラスの様子を見て回り、賛同できる良いアイデアには上の写真のようにポストイットを貼っていました。学年アワーでは、各クラスから次々と創意工夫を凝らした報告がなされました。



新入生は、登壇から始まる授業やクラス活動で、自分たちが目指す学級像の実現のためにクラス一丸となって頑張っていくと誓い合いました。



令和元年7月25日 葦台高等学校 広報企画部

2019 Fukiai High School News No.10

インターナショナル・コンファレンス開催!



7月11日(木)・12日(金)の2日間、「第1回 KOBE インターナショナル・コンファレンス at Fukiai」が開催されました。このコンファレンスは、平成28年度から SGH の取組みとして毎年7月に行ってきた「KOBE 四大陸高校生サミット」を継承するもので、国際科の生徒にとって3年間の活動の集大成と言えるものです。

今年度は、「Local Action for Global Impact」(自分たちの行動で世界に影響を)をテーマに、スウェーデン、フィリピン、台湾、アメリカ、オーストラリアの5つの国と地域の高校生 10 名を招待して、各国の実情の発表やテーマ別の討議を行い、それに基づく共同宣言を発表しました。コンファレンスは全て英語で行われました。



令和元年8月30日
葦台高等学校 広報企画部

2019 Fukiai High School News No.16

ダンス部 祝!全国大会出場 日本高校ダンス部選手権全国大会

夏休み中の8月15日(木)・16日(金)に横浜市で行われた、第12回日本高校ダンス部選手権全国大会に、葦台高校ダンス部が初出場しました。翌日17日の産経新聞にも以下のような記事が掲載されました。ダンス部の皆さんおめでとうございます!

『・・・葦台は15日のスモールグループで全50校中4番目に登場。「タンゴの世界観、哀愁と共に織りなす心の内なる情熱」をコンセプトに、12人がおそろいの黒の衣装でステージに上がり、タンゴ調の音楽に合わせてキレのある演技を披露した。部長の村田彩葉さん(2年)は、「ステージでは照明が強くて、これまでにないくらい緊張しましたが、練習の成果は発揮できました。とても楽しかったです。」と笑顔で話してくれました。』



令和元年9月11日
葦台高等学校 広報企画部

2019 Fukiai High School News No.14

令和元年第1回 オープンハイスクール開催!

8月21日(水)・22日(木)に、令和元年度オープンハイスクールが行われました。

今年は2200人の中学生と保護者にご来校頂き、本校生徒による各中学校の学校紹介や本校教員による体験授業にご参加頂きました。体験授業の後は、クラブ活動見学もあり、葦台生の学校生活や入試に向けての準備について、参加者から多くの質問が寄せられました。葦台高校のことをより知っていただくことができた良い一日となりました。



令和元年9月24日 葦台高等学校 広報企画部

2019 Fukiai High School News No.17

令和元年度 体育大会

9月27日(金)、王子スタジアムで体育大会が行われました。今年は台風が多く、当日も天気が最後までもつかどうか心配されましたが、曇り空を吹き飛ばすような力強い選手宣誓で体育大会は始まりました。

リレーなどの走競技では、生徒たちの懸命な走りを見ることができました。クラス対抗競技の「タイフーン」も大いに盛り上がり、「綱引き」や25キロの砂袋を頭上を持ち上げ続ける競技、「筋肉MEN」でも、男子生徒の迫力のある力強い姿が見られました。午後から雨がちらつき始める中、一部プログラムを変更しましたが、突然の予定変更にも慌てることなく生徒達は落ち着いて行動し、進行に大幅な遅れは見られませんでした。女子の「棒奪い」や男子の「騎馬戦」は手に汗握る熱戦でした。2年生女子による「ダンス」は、今年も非常に華やかで、息の合った演技を見せてくれました。小雨の中でも傘をさして観戦を続けて下さった保護者の皆様、生徒会執行部のメンバー、体育科の先生方、放送部や吹奏楽部を始めとする文化部の生徒達、用具係や召集係で活躍してくれた運動部の生徒達、怪我の手当てをして下さった先生方、声を張り上げて応援してくれた先生方や生徒達、ご来賓の皆様、多くの人の懸命な努力を支えられて、今年も体育大会は大成功に終わりました！！

学年対抗	学年
優勝	1年生
2位	2年生
3位	3年生
クラス対抗	クラス
優勝	1年8組
2位	2年9組
3位	2年1組
4位	1年7組
5位	3年4組



令和2年1月7日 葦台高等学校 広報企画部

Fukiai High School News 2020 No.1

WWL等課題研究交流発表会



令和元年12月26日(木)、本校でWWL等課題研究交流発表会が開催されました。市内の神戸高、御影高、神戸科学技術高、六甲アイランド高、神港橋高、須磨翔風高、神大付属中等教育学校、神戸龍谷高、遠方からは横浜サイエンスフロンティア高などが参加しました。ホスト校の葦台高校の生徒が司会を務め、さらに国際問題や解決策を考えるGS研究会の人たちが中心となり、日頃の活動の成果を発表しました。研究発表やディスカッションやワークショップでは活発な意見交換が行なわれ、活気ある有意義な交流発表会となりました。



令和2年2月8日 葦台高等学校 広報企画部

Fukiai High School News 2020 No.5

マラソン大会

於:HAT神戸

1月24日(金)にHAT神戸ハーバーウォークにて、1、2年生がマラソン大会を行いました。これは、自ら進んで心身を鍛え、精一杯努力した達成感を味わうことを目的に、毎年行われています。前日までの厳しい寒さも緩み、よいマラソン日和となりました。男子は約10km、女子は約6kmを、懸命に完走を目指して走りぬきました。



令和2年2月18日 葦台高等学校 広報企画部

Fukiai High School News 2020 No.8

第13回全国英語スピーチコンテスト 第4位入賞

2020年2月9日(日)国立オリンピック青少年ホールにおいて、第13回全国英語スピーチコンテストが開催されました。地方大会を勝ち抜いた18名が集う中、本校からは国際科2年1組の梶原哲司君が出場しました。フェニックスカップ、神戸市高大会、神戸支部大会、県大会、近畿大会を経た6度目の舞台において、ベストパフォーマンスを発揮し、見事4位入賞を果たしました。



この人 KONOHITONI KIKU に聞く

Profile Interview

葺合高校OB・OGで各界、各層で活躍しておられる方々にお聞きしました。

- ① 氏名
- ② 職業
- ③ 卒業年度
- ④ その他
- ⑤ 現在の活動状況
- ⑥ この道に入るきっかけ
- ⑦ この道に入って一番うれしかったこと苦しかったこと
- ⑧ 将来の目標
- ⑨ 葺高時代の一番の思い出
- ⑩ 筒台会会員に一言

- ① 武山 芳夫
- ② 学校法人二松学舎 理事
デンヨー株式会社 取締役
- ③ 昭和47年卒・高24回生
- ④ 灘区に生まれ、稗田小学校→原田中学校→葺合高校→同志社大学法学部政治学科と進みました。
- ⑤ 大学卒業後は、1977年4月第一生命保険相互会社に入社しました。配属された先は何とシステム部。数学が苦手な典型的な文系人間がシステム部配属とは！入社後3か月はフローチャートの書き方に始まりプログラム研修などシステムの基本を勉強する日々でした。今と違いコンピュータがまだまだ遠い特殊な世界の時代でした。ただし、システムの仕事にその後長く関わ



米マイクロソフト サティア・ナデラCEOと(経団連会館)

ることができたことは、結果的によかったですと思っています。

2005年にIT企画部長になり、その後執行役員、取締役常務執行役員を経て、第一生命のシステム会社である社員1,800人ほどの第一生命情報システム株式会社の社長、会長に就き、昨年6月退職しました。42年間の会社生活に一区切りがつきました。

この間、大型コンピュータの時代からやがてパソコンが生まれ、さらに今やインターネット、スマホを誰もが使う時代、Society 5.0とも呼ばれる新時代になりました。世の中のスミズミまでITが浸透し、ITなくしては何も動かないこの変革の時期をビジネスの現場で立ち会えたことは大変エキサイティングかつ貴重な経験でした。

また、本業以外の仕事としては、第一生命のグローバル展開に合わせて、2012年からは会社がインドに作った生命保険会社の取締役を務めました。お陰で、インド・ムンバイには3年間で16回出張しました。合弁先のインドの国有銀行2行の会長、役員達とは取締役会の中でさまざまな議論を行いました。国情、立場の違いを感じるとともに、自分の思うところを十分語り尽くせば分かり合えることも学びました。

さらに、社外の活動として、2011年から7年半ほど経団連の情報通信委員会企画部会長を務めました。Society 5.0についての提言をまとめたり、日米インターネット政策協力対話や日EU・ICTセキュリティワークショップといった国内外の官民会合に参加する機会も多く、視野をずいぶん広げることができました。

お陰で、2018年には思いもかけず「前島密賞」(通信文化協会)という賞をいただきました。

- ⑥ 上記②のとおり、現在は二松学舎という大学を中心とする学校法人の理事を務めています。また、非常用発電機、電気溶接機を



日EU・ICTセキュリティワークショップ
(ブリュッセル EU委員会本部)

作っているメーカーの社外役員でもありません。どちらも非常勤の仕事ですが、その組織の外から見た視点での発言、提言が求められます。自分のバックボーンとは違う世界での仕事ですが、お役に立てるうちは続けようと思っています。

また、筒台会東京支部長も重要な仕事です。こちらも微力ながら母校と筒台会の発展につながる活動ができればと考えています。

- ⑨ 夏休みなど学校が休みになると、友達とリュックを担いでよく旅行に出かけました。瀬戸内海の家島、淡路島、山陰の隠岐、飛騨高山、和歌山など、懐かしい思い出です。その中の親友が5年前に病気で亡くなったことは痛恨の出来事です。

- ⑩ 母校というのは不思議な存在です。自分を育ててもらったという意味では「親」であり、一方卒業後はどうなっているのか、うまくいっているのか気になるという意味では「我が子」のような存在です。

筒台会の人達に接すると、皆さんこの「親」「子」両面への愛情が強く、母校を誇りにしているのを感じます。

東京支部もこうした同窓の思いに応えられるよう活動を充実させていきます。会員の方にはまずは会のイベントにぜひ参加いただき、積極的に交流していただければと思います。



日米インターネット政策協力対話(ワシントンD.C. 国務省)

令和元年度 部活動の主な成績

【運動部】

◆サッカー部

・兵庫県総合体育大会 ベスト16

◆卓球

・兵庫県総合体育大会 女子学校対抗の部 ベスト8
 ・近畿卓球選手権大会 女子学校対抗の部 ベスト16
 ・兵庫県新人大会 女子学校対抗の部 ベスト8
 女子ダブルスの部 ベスト8
 ・近畿新人大会 女子学校対抗の部 ベスト16
 女子ダブルスの部 ベスト16

◆女子硬式テニス部

・兵庫県高等学校対抗テニス新人大会 ベスト4
 ・兵庫県総合体育大会 団体戦 ベスト8
 ・近畿公立高等学校テニス大会 団体の部 ベスト4
 ・近畿高等学校テニス大会シングルス 出場

◆ダンス部

・日本高校ダンス部選手権近畿・中国大会
 スモール部門 第3位
 ・日本高校ダンス部選手権全国大会
 スモール部門 出場
 ・USAチアリーディング&ダンス選手権大会
 関西大会 高校編成 HipHop部門 Large 第2位
 ・USAチアリーディング&ダンス選手権大会
 全国大会 高校編成 HipHop部門 Large 出場

◆陸上競技部

・兵庫県総合体育大会 砲丸投げ 決勝進出
 走り幅跳び 決勝9位
 3000m障害 決勝進出

◆水泳部

・兵庫県ジュニア水泳大会(新人大会)
 女子50m 背泳ぎ 4位(近畿大会出場)
 予選敗退
 ・近畿高校新人大会

◆少林寺拳法部

・兵庫県総合体育大会 女子組演武4位
 女子団体演武3位
 ・少林寺拳法全国大会inあいち
 女子組演武予選突破
 ・第37回近畿高等学校少林寺拳法大会
 女子演武全国大会出場権獲得(全国大会は中止)

◆女子ハンドボール部

・兵庫県高等学校新人ハンドボール競技会 出場
 ・兵庫県総合体育大会 出場

◆女子バレーボール部

・兵庫県選手権大会 出場

◆なぎなた部

・兵庫県総合体育大会 演技の部 第3位
 団体の部 ベスト4
 個人の部 出場

【文化部】

◆放送部

・NHK放送コンテスト兵庫県大会
 アナウンス部門 入選
 奨励賞
 ・総合文化祭兵庫県大会予選
 近畿総合文化祭京都大会放送部門朗読小部門 出場
 ・大阪芸術大学 世紀のダ・ダピンチを探せ
 高校生アートコンペティション2019放送製作部門 入選

◆写真部

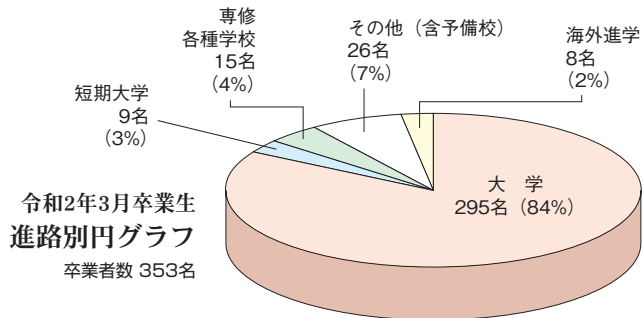
・兵庫県総合文化祭写真部門 佳作
 ・王子動物園アマチュア写真コンクール 佳作

令和2年度

入試における合格状況

(令和2年4月1日現在 判明分)

※ 数字はすべて延数で、既卒者も含む
 ※ 個人情報保護の観点から連絡のない大学・予備校等もあるため、実際はもう少し多いと思われる。



国公立大学

北海道	3	国際教養	3	千葉	1	東京外国語	1
都留文科	1	滋賀	1	京都	1	大阪	3
大阪教育	3	大阪府立	1	神戸	2	神戸市外国語	13
兵庫教育	1	兵庫県立	7	奈良教育	1	和歌山	2
岡山	1	広島	1	尾道市立	1	下関市立	1
徳島	1	鳴門教育	1	高知	1	琉球	1
24大学 52名							

私立大学

関西学院	100	関西	61	同志社	30	立命館	44
京都産業	27	近畿	144	甲南	105	龍谷	27
摂南	13	早稲田	6	慶応義塾	6	上智	2
青山学院	2	立教	3	中央	1	法政	3
大阪工業	14	関西外国語	11	神戸薬科	1	兵庫医療	3
大和	9	津田塾	1	同志社女子	8	京都女子	5
神戸女学院	10	神戸女子	24	甲南女子	71	武庫川女子	47
など77大学 956名							

短期大学(短期大学部を含む)

武庫川女子短期大学	10	聖和短期大学	1	頌栄短期大学	1	など21名
-----------	----	--------	---	--------	---	-------

専門学校

大阪赤十字看護	1	日本航空大学校	1	など14名
---------	---	---------	---	-------

その他

防衛医科大学校	1	防衛大学校	1	
海外留学	8	(留学先未定を含む)	ロンドン大ゴールドスミスカレッジ(イギリス)	プリティッシュコロンビア大学(カナダ)

フェニックス賞

このメダルは本校菊川晋久教諭の作である



メダルは金賞、銀賞及び銅賞

母校では、学校生活や地域社会における諸活動に、特に積極的、継続的に取り組んだ生徒を表彰するためにフェニックス賞を設けています。下記の部門があります。

● 3か年皆勤の部(金賞)	● 部活動の部	令和元年度卒業生受賞者数 143名	
● 奉仕活動の部	● HR活動の部	3か年皆勤の部 51名	部活動の部 27名
● 研修の部	● 国際交流の部	生徒会活動の部 8名	努力の部 57名
● 努力の部			

「フェニックス賞」の由来

フェニックスは本校玄関前にそびえる大樹であり、また、灰の中から何度も生まれ変わる霊鳥の名前でもあります。大樹のようにたくましく、不死鳥のようにいきと、本校生徒が育つようにという願いを込めて名付けられました。

2020年度 主な行事予定

令和2年4月8日(水)	入学説明会	令和2年12月8日(火)~11日(金)	修学旅行
令和2年6月10日(水)	葺高祭(校内祭 未定)	令和3年2月26日(金)	筒台会入会式
令和2年6月11日(木)	葺高祭(一般祭 未定)	令和3年3月1日(月)	卒業式

2020年度 教職員異動

退職

藤岡 孝弘	数学	県立柏原高校
荒木 貞次	保健体育	葺合高校<時間講師>
末松 慶治	保健体育	
米谷 由香	国語	
中村 弘子	英語	

転出

竹内 伸二	事務長	(株)ハーバーラント 総務課長
今池 康	教頭	神港橘高校
二木 泰生	美術	六甲アイランド高校
板倉 直人	英語	神港橘高校
志賀久美子	英語	須磨翔風高校
田中 千佳	養護教諭	八多中学校
<常勤講師>		
柘木 宗樹	地歴公民	楠高校
峯 聖二	英語	県立有馬高校
<ALT>		
シャイアン・バルズリ		私立愛徳学園
ジニー・リー		井吹台中学校
サミール・ラムダニ		
<事務・管理員室>		
林 和弘	管理員	本多間小学校
松本 謙二	管理員	山田幼稚園
野中 紀子	臨時事務職員	神港橘高校

転入

久保利洋二	事務長	保健福祉局担当課長
榎見 謙	教頭	摩耶兵庫高校
井上 里砂	英語	教育委員会
福岡 浩明	国語	教育委員会
山本 真之	数学	六甲アイランド高校
荒川 敬之	美術	六甲アイランド高校
宮崎 貴弘	英語	兵庫教育大学
竹中 淳	英語	須磨翔風高校
小谷 萌	英語	六甲アイランド高校
寺東亜希子	国語	六甲アイランド高校
眞下 知子	養護教諭	楠高校
荒木 和哉	保健体育	新採用
木村 知佳	英語	新採用
<常勤講師>		
川井 梨子	保健体育	須磨翔風高校
住友風有香	英語	大阪府教育センター附属高校
橋爪真理子	英語	須磨翔風高校
石丸 達也	数学	
<ALT>		
アヴァロン・デガンス		兵庫中学校
エラン・ジャン		広陵小学校
バケロ・レーマ		有野北中学校
<事務室>		
右田 幸栄	臨時事務職員	神港橘高校

二宮神社
宮司 山西乙平
(S31卒・高8回生)

〒651-0093 神戸市中央区二宮町3丁目1-12
TEL(078)221-4786 FAX(078)261-0275

建築設計・監理
北風建築設計事務所

(S31卒・高8回生) 一級建築士 北風雅頌
(H8卒・高48回生) 一級建築士 北風寛一

〒651-0058 神戸市中央区葺合町馬止1-4
TEL/FAX 078-221-6485

GROW BIG グロービック株式会社

本社 〒520-0804 大津市本宮1丁目5-33
TEL:077-526-3826 FAX:077-525-3657
神戸支店 〒651-0083 神戸市中央区浜辺通4-1-23
三宮ベンチャービル326号室
TEL:078-200-4822 FAX:078-200-4831

代表取締役 八木 正 (S34卒・高11回生)
取締役神戸支店長 福島 猛 (S34卒・高11回生)



〒650-0013
神戸市中央区花隈町2-17 レスポール花隈1F(市営花隈駐車場西隣)
TEL:078-341-3058 自宅TEL:078-371-1384
携帯:090-8200-0706 (本多昭義 S37卒・高14回生)



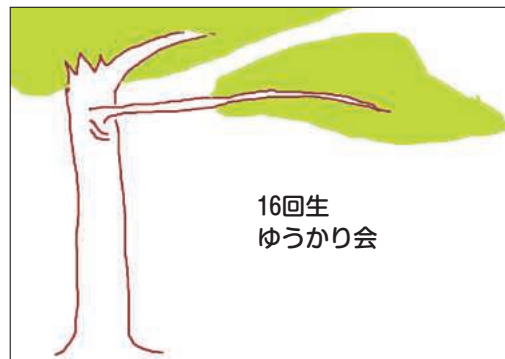
～海の声が聞こえる～
Enriched Salt

(S37卒・高14回生) 小林正世

マルニ株式会社

本社:〒530-0015 大阪市北区中崎西2丁目3番1号
東京(営):〒108-0073 東京都港区三田2丁目14番5号
フロイントウ三田507号
八尾工場:〒581-0038 大阪府八尾市若林町2丁目4番地

URL: <http://www.enrichen.co.jp>



16回生
ゆうかり会

味加味
KOBE MIKAMI

www.kobe-mikami.com
www.facebook.com/KOBE.MIKAMI/
<http://mikami.livedoor.biz/>

代表/垣谷 明子 (旧姓: 萩野 明子 S39卒・高16回生)

〒650-0004 神戸市中央区中山手通1丁目22
TEL: 078-242-5200

LUNCH: 11:30~15:00 DINNER: 17:00~22:00 (L.O 21:40) 火曜日定休日



建築物
総合管理

- 清掃管理...日常清掃、定期清掃
- 設備管理...冷暖房空調、電気設備、運転保守管理
- 保安警備...常駐保安、駐車場管理
- 環境衛生管理...空気環境測定、貯水槽清掃、害虫駆除、給排水衛生管清掃、廃棄物処理等

- 環境衛生総合管理業 (兵庫県16総第11号の27)
- 飲料水貯水槽清掃業 (兵庫県10府第11号の34)
- 建築物ねずみ・ごん虫等防除業 (兵庫県10ね第11号の35)
- 警備業 (兵庫県公安委員会認定第66号)
- 医療関連サービスマーク認定 (G(6)-1010280742)

日之出商事株式会社

代表取締役会長 荻本 浩資 (S40卒・高17回生)

〒651-0093 神戸市中央区二宮町2丁目1番14号
TEL:078-231-2511 (代表)
FAX:078-222-3248

FSC2000

(運動部OB・OG会)

(事務局) 〒658-0024
神戸市東灘区魚崎浜町27-21 (三和印刷(株)内)
TEL.078-431-3981

Mac 水道施設・土木工事
給排水・衛生設備・不動産

株式会社 エム・エー・シー

取締役会長 不動 暁
(S41卒・高18回生)

〒657-0844 神戸市灘区都通3丁目3番25号
TEL(078)871-1185
FAX(078)871-1043
携帯090-3675-7546
E-mail:mac1185@mbn.nifty.com





株式会社 東光商会

代表取締役会長
志水 利達 (サッカー一部)
(S39卒・高16回生)

本 社
Tel.078-453-2211 Fax.078-453-2171
〒658-0072 神戸市東灘区岡本4丁目4-6
090-3716-9667 <http://toko-syokai.co.jp>
t-shimizu@toko-syokai.co.jp



“公平無私”



行政書士法人 **きずな グループ**

会 長 森 本 克 幸 (S43卒・高20回生)
行政書士

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21 神戸印刷センター本館4F
TEL (078)453-2168 / FAX (078)453-8789 携帯 090-3289-4851
E-mail:k-morimoto@kizuna-group.or.jp
<http://www.kizuna-group.com>

●経営理念●
「人と人との絆を大切に」
全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に
人類社会の進歩発展に貢献する

＜グループ会社＞

株式会社 **アリア**物流
車のワンストップサービス・運輸業 TEL.078-453-8792

株式会社 **アリア**
事務請負業・切手売りさばき業務 TEL.078-453-2168


<p>行政書士法人 きずな 神戸</p> <p>本社オフィス TEL.078-453-3322 本社オフィス別館 TEL.078-262-1789 神戸北オフィス TEL.078-453-3477 大阪オフィス TEL.072-812-1011 姫路オフィス TEL.079-231-4131 豊岡オフィス TEL.0796-29-2645</p>	<p>行政書士法人 きずな 東京</p> <p>本社品川オフィス TEL.03-5769-0737 多摩オフィス TEL.042-519-3526</p>
---	--

葺合高校野球部OB・OG会

葺合高校野球部 OB・OG会の情報を「Amebaブログ」「Facebookページ」及び「筒台会ホームページ」に掲載しております

- 「Amebaブログ」
パソコン、スマホで「fukiaibog」のブログと検索してください。
- 「Facebookページ」
フェイスブックに登録し、「神戸市立葺合高校野球部ob・og会」と検索してください。(注)小文字・全角です
- 「筒台会ホームページ」
パソコン、スマホで「筒台会」と検索してください。
「同窓の広場」「野球部OB」に掲載しております

LINE@



↑
LINE友達登録
からQRコード
を読み込んで
下さい

<http://mint-kobe.jp>



株式会社神戸新聞会館
相談役
織 戸 新
(S44卒・高21回生)


土地・建物の売買から、賃貸マンション運営・管理まで



株式会社 サンビルダー

会長 **杉 浩 二** (S45卒・高22回生) 取締役副社長 **杉 研 輔** (H18卒・高58回生)

TEL (078)231-5550 FAX (078)231-1200
〒651-0068 神戸市中央区旗塚通6-2-2 サンビルダー55ビル



神戸市立葺合高等学校

バスケットボール部OB・OG会
筒 籠 会

会 長 **谷 口 昌 樹** (S61卒・高38回生)

中華菜館
龍郷
RYUKYO
神戸・南京町
〒650-0023
神戸市中央区栄町通1丁目3の16
チャイナコート2F・3F
TEL.078-391-2937
FAX.078-391-2947

営業時間
11:30AM~9:30PM
※ラストオーダー 8:30PM迄

雷良士 (S44卒・高21回生)
雷越威 (S47卒・高24回生)
雷之瑜 (S49卒・高26回生)

本格派中華料理をリーズナブルな価格で

龍郷では御一人様3,400円より御予約を承っております

- ・飲茶コース
御一人様2,500円 (2名より)
- ・南京町コースも御座居ます
御一人様3,400円

● 阪神・JR元町駅から南へ徒歩3分
● 南京町東横門(大丸神戸店西側)から西へ50メートル

益生號
エキ セイ ゴウ

特選豚肉
自家製焼豚
各種自家製
デリカ食品

〒650-0023 神戸市中央区栄町通1-3-16 チャイナコート1F
TEL(078)331-5058 FAX(078)392-2983

神戸市立葺合高等学校

葺合クラブ

ソフトテニス部OB・OG会

会長 西川 哲男 (S51卒・高28回生)

作曲・編曲・ヴァイオリン 東京芸術大学大学院作曲科修了
日本作曲家協議会理事 ピティナ正会員 JASRAC会員

東京芸大・音大受験について何でもご相談下さい

大政 直人
(S47卒・高24回生)

〒201-0004 東京都狛江市岩戸北1-1-1-409
M.P. 090-3574-2581 Fax. 03-3480-3419
E-Mail: liebe@mtj.biglobe.ne.jp

🏮 神戸で上方落語を聞こう会 🏮

しんき けんぞう
代表 **進水 健三** (S47卒・高24回生)

〒652-0803 神戸市兵庫区大開通 8-2-2-409
携 帯: 090-3674-8308
E-mail: 29shinki@ezweb.ne.jp
パソコン: ken.shinki@nifty.com

サン電子工業株式会社
SUN Electronic Industries Corp.
アルミ電解コンデンサ製造、販売

S47卒・高24回生
山下 純一

本社 / 大阪府四條畷市岡山東一丁目1番18号 〒575-8585
TEL (072) 876-1421 FAX (072) 879-9184
E-mail: yam04757@sunelec.co.jp

<http://www.sunelec.co.jp/>

一般財団法人 **住吉学園**

たけ だ おさむ
理事長 **竹田 統**
(S47卒・高24回生)

〒658-0051
神戸市東灘区住吉本町3丁目3番4号
TEL (078) 841-0034 FAX (078) 841-0106

常務取締役
黒田 勇 (S47卒・高24回生)

三和印刷株式会社
〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21
TEL: 078-431-3981 FAX: 078-452-0592

株式会社 オンザコート

代表取締役 笹谷 孝男 (S47卒・高24回生)

650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目4-8
Tel 078-303-3377 Fax 078-303-3379
URL www.onthecourt.jp



酒と慰いとおばんざい

あなたの知らない
「味で選んだ厳選の地酒」

半合：500円～
一合：800円～

上田 博司 (S47卒・高24回生)

TEL：078-335-8868

＜営業時間＞
月～土 17:30～23:00 (LO 22:30)
定休日 日曜日 (祝祭日は営業)

神戸市中央区中山手通1-5-9
港都会館3F

リース事業部：各種物品賃貸業
インテリア事業部：高級トルコ絨毯他インテリア商品輸入販売業

株式会社 **リベロ**

代表取締役 **田中博士**
(S47卒・高24回生)

〒654-0032
神戸市須磨区堀池町2丁目4-12 オープビル
TEL (078)739-3978 FAX (078)739-3982

学校法人 **二松学舎**

二松学舎大学・二松学舎大学附属高等学校
二松学舎大学附属中学校・高等学校



理事

武山 芳夫
(S47卒・高24回生)



明治10年創立



一級建築士

前田 信行
Nobuyuki Maeda
(S. 54卒・高31回生)

前田信行一級建築士事務所

〒657-0822 神戸市灘区畑原通3-8-12-101
TEL：078-881-5640
FAX：078-871-0123
E-mail：maeda-ao@mud.biglobe.ne.jp

「大黒正宗・仙介・旭龍・越乃寒梅・東長・池月・能古見」特約店



増田 精三
(S56卒・高33回生)

〒657-0823 神戸市灘区天城通4-1-7
TEL:078-861-1855 FAX:078-861-1808

井上不動産(株)
兵庫県知事(2)第11465号

競売不動産取扱主任者
宅地建物取引士

代表 **井上 浩邦**
(S56卒 高33回生)

〒651-0092 神戸市中央区生田町1丁目1-2 ニッシンビル6F
TEL：078-862-3886 FAX：078-862-3887
mail：inoue37@fork.ocn.ne.jp mobile：090-9624-5193



JXTGエネルギー株式会社 特約店

西村株式会社



SINCE 1892

代表取締役社長

田中 孝幸
(S61卒・高38回生)

ISO 14001
CERTIFICATION
EUROPE

ISO 14001:2004
Client Registration No.2004/95
本社・大阪営業所

本社／神戸市中央区雲井通三丁目1番7号 〒651-0096
TEL 078-251-6131 / FAX 078-251-6137
www.nishimura-oil.co.jp



Shuichi Hayashi

公認会計士
税理士

林 修一
(H元年卒・高41回生)

〒541-0042
大阪市中央区今橋1-7-3 ハヤシビル
tel 06-6202-0366 fax 06-6202-0360
mobile 080-7034-0884
mail s.hayashi@cpa-hayashi.gr.jp

林 公認会計士事務所



合同会社 T2 設備設計
T2設備設計

CEO **徳岡 崇**
Tokuoka Takashi
(H元年卒 高41回生)

〒651-0084
神戸市中央区磯辺通2-1-22 松沢ビル3F
福富涼建築研究所内
HP：090-8538-0239 FAX：078-958-7676
mail：t2setsubi@nifty.com

SALAT

株式会社 サラト

＜業務内容＞

- ・同窓会、各種団体情報管理及び会員名簿の発行
- ・同窓会ホームページ作成、運営管理代行
- ・同窓会プロデュース

本 社／兵庫県姫路市北条宮の町172 〒670-0948
TEL. 079-284-1380 FAX. 079-224-7746
URL：http://www.salat.co.jp/

東京支社／東京都台東区東4-18-7 〒110-0016
シモンビル5F
TEL. 03-3832-6381 FAX. 03-3832-6389



20000142(08)
JIS010001:2000準拠



KITANO GARDEN
北野ガーデン

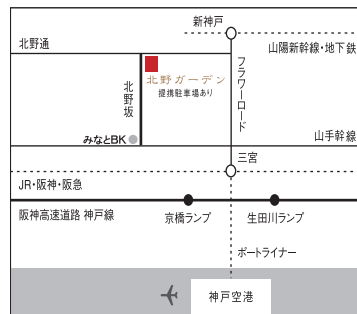
豊潤な時が始まる・・・

北野坂を登ると、白い外壁が続く、その中に、緑豊かでシックなたたずまいの北野ガーデンがあります。



総支配人 篠倉秀明 (S47卒・高24回生)

統括マネージャー 佐藤博至 (H4卒・高44回生)



ご予約・お問い合わせ
078-241-2411

〒650-0002 神戸市中央区北野町 2-8-1
営業時間/ランチ 11:30-14:00 (ラストオーダー)
ディナー 18:00-20:30 (ラストオーダー)
定休日/毎週水曜日
<http://www.kitano-garden.com>

相続・贈与・譲渡・年金・

確定申告などご相談下さい。

無料相談
受付中

予約制

神戸ビズサポート

検索

アイランドセンター駅下車すぐ

神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート 4F



神戸ビズサポート総合会計

☎078-959-8374

村松公人 (S56卒・高33回生)

■ 地元兵庫・神戸の地にバレエ芸術の夢を！ ■

一般社団法人 貞松・浜田バレエ団



「ラ・プリマヴェーラ」7/26(日) 神戸文化ホール (中ホール)

「ドン・キホーテ」(全幕) 10/11(日) あましんアルカイックホール

「くるみ割り人形」(全幕) 11/28(土) お伽の国Ver・29(日) お菓子の国Ver
神戸文化ホール (大ホール)

代表 貞松 正一郎 (S57卒・高34回生)

〒657-0822 神戸市灘区畑原通3-6-6
TEL.078-861-2609 FAX.078-801-0308
HP <http://www.sadamatsu-hamada.com>

コウ設備設計

電気設備設計・CAD・積算

こう いりん
黄 偉倫 (H元年卒・高41回生)

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13
携帯: 090-5891-7322
E-mail: kou30@gaia.eonet.ne.jp



Raffinee【ラフィネ】

神戸灘区の住宅地にある小さな
ネイル&ヘアメイク、着付けのサロンです

こう たくう
黄 澤宇

〒657-0067 神戸市灘区篠原本町2-4-13
携帯: 090-5901-4363
E-mail: kou30@gaia.eonet.ne.jp
HP: <http://yoyo-nhm.girly.jp/index.html>

LINE



第21回
親睦会

Fukaii High School Sports Club

FSC2000

令和2年2月22日(土)15時より兵庫県教育会館ラッセホールにてFSC2000の懇親会がバレーボール部の担当幹事で開催されました。今回は野球・サッカー・ソフトテニス・バスケットボール・陸上・剣道・柔道・バレーボールの8クラブから総勢45名のOB・OGが参加されました。

志水利達会長代理の挨拶と不動譲初代会長の乾杯の音頭で会食と歓談がスタートし、アトラクションとしてmocco坂口裕介さんの歌に始まり、Escola De Samba KOBECCO (エスコラジ サンバ コウベッコ) のサンバと一緒に踊りおおいに盛り上がりました。

その後、兼氏敏幸筒台会副会長の挨拶と司会をお願いした高島典子さん(オフィスプレゼント代表)の歌を最後にバレーボール部OB・OG会の友藤陽幹会長の中締めでお開きになりました。盛りだくさんのアトラクションを用意されたバレーボール部に感謝申し上げます。

次回第22回は剣道部の幹事にて行います。

高島典子氏▶



志水利達 FSC2000 会長代理



不動譲 FSC2000 初代会長



兼氏敏幸筒台会副会長



友藤陽幹バレーボール部
OB・OG 会会長



Escola De Samba
KOBECCO ▼



▲ mocco 坂口裕介氏



昨年FSC2000からの寄付金で熱中症の予防対策として製氷機を購入し、体育館準備室に設置されました。

2020年度 筒台会役員

顧問(常任)

10代校長	竹内 静夫
12代校長	絹笠 清二
13代校長	大月 民義
15代校長	小嶋 良平
16代校長	山崎 秀昭
17代校長	油谷 健夫
18代校長	二宮 尊志
19代校長	田中 一好
20代校長	田阪 義英
21代校長	西尾 勝
22代校長	片山 忠政
23代校長	新井 厚也
24代校長	大野 毅(現校長)

相談役(常任)

高8	北風 雅頌
高8	山西 乙平
高11	松宮 功
高16	志水 利達
高18	古川 浩

会 長	高21	織戸 新
副 会 長	高21	達脇 寛
副 会 長	高24	兼氏 敏幸
東京支部長	高24	武山 芳夫
総 務	高22	石谷 健次
	高22	坂本 裕子
	高24	黒田 勇
	高24	進木 健三
	高24	小林 伸子
	高27	坂口 秀昭
	高30	根津 秀子
	高33	遅 秀蘭
	高33	今井恵美子
	高41	黄 偉倫
会 計	高33	増田 精三
	高38	谷口 昌樹
	高38	田中 孝幸
会 計 監 査	高21	寺内 修
	高33	酒井 洋一
事 務 局	高40	村上ひろ子 (葺合高校)
	高41	辻本 正子 (葺合高校)
	高42	矢部 浩史 (葺合高校)

❖ 2019年度会務報告

(2019年4月1日～2020年3月31日)

		出席者数	
1	2019年4月8日(月) 入学式	役員3名	母校
2	4月18日(木) 第1回役員会 決算報告、事業計画案、予算案	役員14名	神戸市勤労会館
3	5月9日(木) 役員・幹事総会 前年度決算・監査報告 本年度事業計画案予算案 定時総会・懇親会開催案内	顧問6名 相談役3名 幹事10名 役員15名	神戸市勤労会館
4	5月23日(木) 第2回役員会 定時総会・懇親会、役割分担検討	役員12名	神戸市勤労会館
5	6月1日(土) 東京支部総会・懇親会	役員3名	ハイアット・リー ジェンシー東京
6	6月8日(土) 蒼高祭	役員2名	母校
7	6月11日(火) 第3回役員会 定時総会・懇親会、役割分担決定	役員16名	神戸市勤労会館
8	6月22日(土) 筒台会定時総会・懇親会 母校創基80周年記念 在校生演技披露		ANAクラウン プラザ神戸
9	7月24日(水) 定時総会・懇親会の総括及び仕上げ	役員13名	
10	8月20日(火) 第4回役員会 来年度定時総会懇親会検討	役員13名	神戸市勤労会館
11	9月10日(火) 第5回役員会 来年度定時総会懇親会会場内容検討	役員15名	神戸市勤労会館

		出席者数	
12	9月20日(金) 母校体育大会	役員4名	王子スタジアム
13	10月8日(火) 第6回役員会 母校創基80周年記念式典について	役員16名	神戸市勤労会館
14	11月1日(金) 母校創基80周年記念式典 東京支部役員を交えての交歓会	役員16名 役員15名	神戸文化ホール ミント神戸
15	11月12日(火) 第7回役員会 筒台会報早期発行検討	役員14名	神戸市勤労会館
16	12月10日(火) 役員忘年会 会費検討	役員14名	
17	2020年1月14日(火) 役員新年会 会費検討	役員14名	
18	2月12日(水) 第8回役員会 会費検討筒台会報寄稿状況	役員13名	神戸市勤労会館
19	2月27日(木) 筒台会入会式	役員5名	母校フェニックス ホール
20	2月28日(金) 母校卒業式 コロナ感染対応で出席取止め		
21	3月9日(月) 第9回役員会 コロナ感染対応による定時総会懇親会幹 事総会対策	役員15名	ミント神戸

◎2019年度 決算報告書◎

◎2020年度 予算(案)◎

◇経常費

(2019年4月1日～2020年3月31日)
単位：円

(2020年4月1日～2021年3月31日)
単位：円

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	8,997,346		
会費	3,822,007	総会費	1,784,057
総会参加費	425,000	会議費	109,780
会報協力金	1,492,000	事業費	2,575,464
(内訳)		(内訳)	
会報収入	982,000	管理費	260,064
会報広告料	510,000	国際協力金	200,000
運営協力金	997,000	部活動支援金	800,000
雑収入	573,252	卒業記念品	515,400
(内訳)		フェニックス奨励金	100,000
パンナー広告料	60,000	教育推進費	200,000
受取利息	252	創設80周年記念助成金	500,000
その他	513,000	通信費	1,353,720
		印刷費	1,052,352
		慶弔費	100,000
		交通費	117,680
		東京支部助成金	500,000
		事務費	19,010
		手数料	113,789
小計	7,309,259	小計	7,725,852
		次年度繰越金	8,580,753
合計	16,306,605	合計	16,306,605

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	8,580,753		
会費	3,900,000	総会費	0
総会参加費	0	会議費	100,000
会報協力金	1,540,000	事業費	2,150,000
(内訳)		(内訳)	
会報収入	1,000,000	管理費	300,000
会報広告料	540,000	国際協力金	200,000
運営協力金	1,100,000	部活動支援金	800,000
雑収入	65,000	卒業記念品	550,000
(内訳)		フェニックス奨励金	100,000
パンナー広告料	60,000	教育推進費	200,000
受取利息	500	通信費	1,300,000
その他	4,500	印刷費	1,000,000
		慶弔費	150,000
		交通費	100,000
		東京支部助成金	200,000
		事務費	50,000
		手数料	150,000
		予備費(新型コロナウイルス対策費等)	300,000
小計	6,605,000	小計	5,500,000
		次年度繰越金	9,685,753
合計	15,185,753	合計	15,185,753

次年度繰越金の状況 単位：円

経常通帳	620,713
定期預金	2,501,174
郵便貯金	4,690,692
郵便振替	268,174
現金	500,000
合計	8,580,753

◎会計監査報告◎

上記各項目を監査した結果、適正であることを確認します。
2020年4月17日

会計監査 寺内修
会計監査 酒井洋一

神戸市立葺合高等学校
筒台会

2020年度 定時総会及び懇親会

日時 2020年6月27日(土)
受付 16:30～
定時総会・懇親会 17:00～
終了 20:00(予定)
場所 神戸ポートピアホテル

新型コロナウイルス
感染拡大防止のため
中止

～議事次第～

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議長選出
5. 2019年度会務報告
6. 第1号議案 2019年度決算報告
7. 第2号議案 2020年度事業計画案

2020年度事業計画(案)

1. 会員相互の親睦と交流の促進を図る
 - ①定時総会、懇親会への参加
 - ②同期会、OB・OG会、FSC2000
2. 筒台会報の充実と共にメールマガジンでの配信
3. 母校及び在校生の支援
 - ①部活動や顕著な文化活動などへの幅広い支援
4. 筒台会ホームページを活用した広報活動
5. 筒台会収支の健全化

～懇親会～

1. 第一中学校校歌斉唱
2. 母校助成金目録贈呈
3. 乾杯
4. 会食&歓談
5. 葺合高校校歌斉唱
6. 閉会の辞

8. 第3号議案 2020年度予算案
9. 東京支部活動報告
10. 閉会の辞

～アトラクション～

2020年度 筒台会定時総会・懇親会のご案内

日時／2020年6月27日(土)
場所／神戸ポートピアホテル

神戸市中央区港島中町6-10-1
TEL (078) 302-1111 (代表)
※ポートピアタワー「市民広場駅」下車

新型コロナウイルス

感染拡大防止のため

内容

受付開始 17:00～(南館トパーズB1F又は偕楽B1F)
定時総会・懇親会 **中止**
アトラクション 琵琶奏者 川村 旭芳 氏(63年卒・高40
出生)の独笑こ弾き語り

会費

神戸市立第一中学校卒業生……………ご招待
平成27年度以前の卒業生…………… ¥6,000
平成28～30年度卒業生…………… ¥2,000
令和元年度卒業生(令和2年3月卒業生)ご招待

母校の発展・育成の為、筒台会定時総会・懇親会にご学友お誘いあわせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。
筒台会会長 織戸 新

多数の方々のご参加をお待ちします。



KOBE



2020年度 筒台会東京支部定時総会・懇親会のご案内

日時／2020年6月6日(土)
場所／新宿小田急ホテル

センチュリーサザンタワー21階 遥(HARUKA)
(エレベーター「20階」で降り徒歩)

新型コロナウイルス

感染拡大防止のため

内容

受付開始 PM4:30～
総会・懇親会 **中止**

会費

一般男性…………… ¥7,000
一般女性…………… ¥6,000
夫婦割り…………… ¥10,000
<新会費>20代社会人(平成21年卒以降)… ¥5,000
中学卒業生…………… ご招待
学生2年生以上…………… ¥3,000
学生1年生…………… ご招待

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
神戸市立第一中学、葺台高校の卒業生で東京近隣に在住の方々にお集まり戴き、上記の通り総会並びに懇親会を開催いたします。
是非ご出席を賜り旧交をあたためていただきたく存じます。

筒台会東京支部 支部長 武山 芳夫



TOKYO

